

(様式3)

合流式下水道緊急改善事業 事業評価シート

評価実施年月:平成30年2月

1.対象事業	原町処理区合流式下水道緊急改善事業																																	
2.実施主体名称	南相馬市																																	
3.計画期間	平成17年度 ~ 平成21年度																																	
4.対象事業の進捗状況	<p>・合流式下水道緊急改善対策として、下記の内容を実施した。</p> <p>堰構造の改善 …別紙資料11ページ 未処理下水によるBOD汚濁負荷量の削減、未処理放流回数の削減を目的として、雨水吐き室の越流堰を+20cm嵩上げを実施。</p> <p>簡易処理高度化施設(高速ろ過法)の新設 …別紙資料14ページ 簡易処理の処理能力を向上し、BOD放流負荷量の削減することを目的として、原町第1処理場の既設雨水沈澱池に、高速ろ過法を導入。</p> <p>無動力スクリーンの設置 …別紙資料12・13ページ 夾雑物の流出を防止することを目的として、雨水吐き室にスクリーンを設置。</p>																																	
5.目標の達成状況	<table border="1"><thead><tr><th>改善項目</th><th>評価指標</th><th>目標値</th><th>改善前</th><th>事後評価値</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">汚濁負荷量の削減</td><td>BOD汚濁負荷量(kg/年)</td><td>11,475</td><td>13,847</td><td>9,170</td><td></td></tr><tr><td>平均水質(BOD mg/l)</td><td>40.0</td><td>-</td><td>11.6</td><td></td></tr><tr><td>公衆衛生上の安全確保(放流回数の半減)</td><td>放流回数(回/年)</td><td>38</td><td>77</td><td>26</td><td></td></tr><tr><td>夾雑物の削減</td><td>スクリーンの設置(箇所)</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td></td></tr></tbody></table>					改善項目	評価指標	目標値	改善前	事後評価値	備考	汚濁負荷量の削減	BOD汚濁負荷量(kg/年)	11,475	13,847	9,170		平均水質(BOD mg/l)	40.0	-	11.6		公衆衛生上の安全確保(放流回数の半減)	放流回数(回/年)	38	77	26		夾雑物の削減	スクリーンの設置(箇所)	1	0	1	
改善項目	評価指標	目標値	改善前	事後評価値	備考																													
汚濁負荷量の削減	BOD汚濁負荷量(kg/年)	11,475	13,847	9,170																														
	平均水質(BOD mg/l)	40.0	-	11.6																														
公衆衛生上の安全確保(放流回数の半減)	放流回数(回/年)	38	77	26																														
夾雑物の削減	スクリーンの設置(箇所)	1	0	1																														
6.対象事業の整備効果の発現状況等	<p>○目標を上回る達成率を確保していることより、当該対策の発現効果は確認された。</p> <p>汚濁負荷量の削減 目標：11,475 kg/年 > 事業評価：9,170 kg/年 … 達成率 120%</p> <p>公衆衛生上の安全確保(越流回数の半減) 目標：38 回/年 > 事後評価：26 回/年 … 達成率 150%</p> <p>夾雑物の削減 放流部にスクリーンを設置 1箇所 … 達成率 100%</p>																																	
7.事業の効率化に関する取り組み状況	<p>○下水道技術開発プロジェクト「SPIRIT21」の開発技術である「高速ろ過法」並びに「スクリーン」の採用により、事業の効率化を実施した。</p>																																	
8.今後の方針	<p>○夾雑物を減らすため、下水道に接続する事業場や家庭排水からの油などの排出抑制の啓発活動や雨水排水施設(排水側溝や排水柵など)の定期的な清掃などの維持管理を行い、放流水質の向上に努めてまいります。</p> <p>対策施設等の機能評価や、水質改善効果などの確認を行うため、今後とも最低年1回の水質モニタリング調査を継続的に実施してまいります。</p>																																	